



JASDAQ

平成 24 年 7 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 福永節也  
(JASDAQ・コード6838)  
問合せ先 執行役員経営管理部長 高橋 功  
電話番号 0467-79-7027

## 四半期報告書に記載予定の事業等のリスクに関するお知らせ

当社は、平成 24 年 7 月 24 日の取締役会で、下記リスクに関して平成 25 年 3 月期第 1 四半期報告書の【事業等のリスク】において記載することを決議致しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 【事業等のリスク】

「当社は、当社の連結子会社であるバイオエナジー・リソース株式会社（神奈川県綾瀬市、代表取締役：森田康之）（以下、「BER社」という。）、及び連結孫会社であるPT. Indonesia Biomass Resources（インドネシア、ジャカルタ、代表者：Paulus L. Kesuma）（以下、「IBR社」という。）において、インドネシアにおけるパーム産業から大量に発生するパームカーネルシェル（PKS）を、日本や海外市場向けに販売することで、バイオマスエネルギー供給事業市場の拡大に向けた取り組みを積極的に推進して参りました。

しかしながら、BER社及びIBR社における取引先との連携協議の進捗具合がうまく進んでいないことから、上記BER社及びIBR社の潜在的なリスクが、当社グループの平成25年3月期第2四半期連結会計期間の業績等に影響を与える可能性もございます。」

当社としましては、IBR社及びBER社の上記リスクも加え、下記情報を本開示資料において積極的に開示させて頂くことといたしました。

パームカーネルシェルの集材に関する前受金返済額	約100,000千円
出荷が滞った場合における販売先からの訴訟リスクに関する影響額	約5,000千円
<u>過去の出荷に対する販売先からの追加分等その他影響額</u>	<u>約30,000千円</u>
合 計	約135,000千円

尚、パームカーネルシェルの集材に関する前受金返済額約100,000千円につきましては、損益に与える影響はございません。

上記リスクが顕在化した時点における当社グループの平成25年3月期第2四半期連結会計期間の業績等に与える実影響額に関しましては、上記リスクが確定した時点において、速やかに開示させていただきます。

以 上